

## 県関係文献紹介

- 相坂耕作(2000) 兵庫県・播磨地方のホタル文化誌 「播磨の螢誌」  
播磨昆虫民俗資料館研究紀要(1) B5版 32ページ

著者の相坂氏(本会会員)は姫路昆虫同好会の代表世話人を始め、播磨昆虫民俗資料館の館長も務められ、昆虫に関する民族文化の研究では第一人者として著名である。

人と昆虫の関わりという点では、古来より最も親しまれてきたホタルと民族文化について、多方面から多数の資料を蒐集し紹介されている。

昔なつかし螢籠のような昆虫採集用具から唱歌、玩具、酒、浮世絵まで螢に関するものなら何でも集めてしまおうという意欲的な作品であり、およそホタルの文化に関することならこの1冊を見ればわかる。

虫屋はとかく昆虫の分布、分類、生態等の研究、あるいは直接的に標本の収集に興味が集りがちで、民族文化には縁のない人も多いが、今後自然とどう共生していくかが人間社会全体に与えられたテーマであり、昆虫と人間の関わりについて考えることも大切ではないだろうか。そんなことを考えさせられる資料である。聞くとところによると、ホタルに続いて第2弾、第3弾も計画中とのこと。氏の今後の活躍を祈りたい。入手希望の方は直接相坂氏まで。送料込みで1,000円とのことですよ。

## 交換誌・寄贈誌紹介

2000. 5. 1~2000. 10. 15

今年5月以降、下記の文献が事務局に届いています。ご利用下さい(掲載はアルファベット順)。  
なお、県内関係記事の内容については連絡誌の方で紹介していますので、併せてご参照下さい。

### 県内(主として県内の記事を多く含むもの)

エコひょうご(ひょうご環境創造協会)  
姫昆サロンニュース(姫路昆虫同好会連絡誌) No.135(VII.2000)  
IRATSUME(但馬むしの会誌) No.24(V.2000)  
混蟲ずかん(但馬むしの会連絡誌) No.70(V.2000)  
PARNASSIUS(淡路昆虫研究会誌) No.49(IV.2000)

### 県外(県外の同好会誌、専門誌等)

蝶類年鑑 '96(蝶研出版)  
いずも虫だより(山陰むしの会連絡誌) No.82(XII.1999), No.83(II.2000), No.84(IV.2000)  
FUTAO(フタオ会誌) No.34(IX.2000)  
比婆科学(比婆科学教育振興会誌) No.194(VI.2000), No.195(VII.2000)  
KURAKON(倉敷昆虫同好会連絡誌) No.48(VII.2000)  
LUCANUS WORLD No.20(VI.2000), No.21(VIII.2000), No.22(X.2000)  
世界のクワガタムシ(株式会社環境調査研究所発行) 単行本(VII.2000)  
すかしば(山陰むしの会誌) No.48(III.2000)  
寄せ蛾記(埼玉昆虫談話会誌) No.96(V.2000), No.97(IX.2000)  
誘蛾燈(誘蛾会誌) No.160(VIII.2000)

※ 今回から会員異動は連絡誌「兵昆通信」に掲載します。